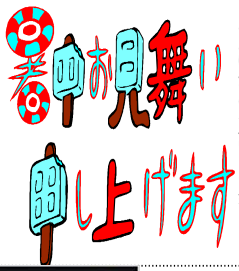


さあ、待望の夏休みです。 -まずは、夏休みの計画表を作りましょう-

さあ、いよいよ夏休みが始まります。夏を制するものは受験を制す、といわれているように、夏休みでがんばれた子とがんばれなかった子の間で、9月以降に生じる大きな差は、毎年感じています。長い夏休み、一口にがんばれと言っても、何をどうがんばったらいいかわからない子が多いはず。そんなときは、まず、夏休みの勉強計画を作ってみてはいかがですか？まずは、学校の宿題を終わらせるよう、そして、8月末に行われる各種模擬テスト(ぜんげん模試・アタックテスト・全統模試)、9月に学校で行われる、宿題・実力テストに向けた、試験対策勉強の計画を立ててみましょう。もちろん、夏休みの計画作りはIEでも



お手伝いしますので、担当講師・室長・副室長までお気軽にお聞きください。また、IEでは、夏休みの宿題もお手伝いしています。IEに来るときは必ず夏休みの宿題を持ってきてください。まずは、みんながちゃんと宿題をやっているか、担当の先生が確認します。やっていないときは、授業後に残ってやってもらってもいいかもしれません。自由研究や読書感想文の相談も受け付けています！
今年の夏は、ゲリラ豪雨、土砂災害等の自然災害が話題になっていますね。自由研究のテーマとして、環境問題や自然災害などについて調べてみてはいかがでしょう？

読書感想文の書き方【盲導犬クイールの一生】

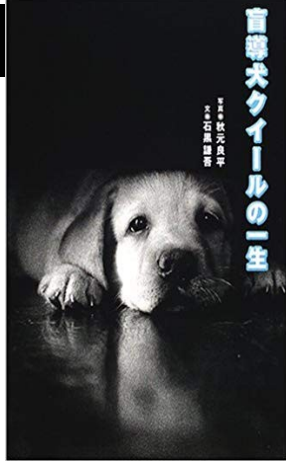
みなさん、もうすぐ夏休みですね。夏休みの悩みの一つに作文や読書感想文があるのではないのでしょうか？そんなみなさんに、IE桑名通信から、簡単に書いてしまう、読書感想文の書き方をプレゼント！

【段落構成】一般的に読書感想文は以下の四段落で書くと言われていています。
第一段落：その本と出会ったきっかけなど
第二段落：その本の簡潔な紹介など
第三段落：なぜ面白かったか、心に残ったこと、自分の体験に当てはめてみたことなど
第四段落：この本を読んで得たこと、自分が変わったことなど

今回は、石黒謙吾著、「盲導犬クイールの一生」(文春文庫)を題材に、読書感想文の書き方のお手本を伝授します。

第一段落：その本と出会ったきっかけなど
夏休み前、この本が以前にドラマ化されたことがあり、一度、原作も読んでみたいと思い、この本を読むことに決めました。

第二段落：その本の簡潔な紹介など
主人公のクイールは、小さいころから盲導犬になるために、いろいろな訓練を受けて、目の不自由な人を支える役目を果たした犬です。歩く途中の障害物をよけたり、段差や信号で危険を知らせるために直前までちゃんと止まったりして、わたしは、盲導犬はとてもかっこいいのだなと思いました。わたしは今まで、盲導犬の訓練はともき



初めは、いつも見慣れている道ぐらい大丈夫だろうと思ってアイマスクをつけました。しかし実際歩いてみると、いつも当たり前に見えている道も方向も何もかもわからなくなり、不安で動き出せませんでした。平たい道でも足がこぼれているので何度もつまづいてしまいました。目が見えないと階段がどこにあるのかもわからないし、障害物も自分ですでに避けることさえできません。体験中であるわたしは、いざという時は、アイマスク

わたしは妹に「早く元気になってね」と手紙を書きました。妹は、その時何も言わなかったけど、後に妹が作文に「手紙をもらってうれしくて、早く退院したい」と書いていました。妹も、手紙に励まされたし、わたしも妹に気持ちが伝わったことがわかり、とてもうれしい気持ちになりました。

第四段落：この本を読んで得たこと、自分が変わったこと
この本を読んで、ともに支えあえる事の大切さを知りました。互いに支えあうということは生きる勇気や力を分け合うことだと思います。不可能と思ったことが助け合いで可能になったり、お互い思いあうことで不安がなくなり幸せな気持ちになったりします。今後、わたし自身もたくさんの人に支えてもらうことがあるでしょう。たくさんの人に支えられて成長していく中で、わたし誰かを支えることができたらいいなと思いました。困っている人がいたら、やさしく声をかけて支えたいです。

はをはずせば大丈夫ですが、目の不自由な人はそんなことはできません。わたしは想像できないような不安な気持ちがあるに違いありません。しかし、わたしは体験の時、横に友達がいって、危険な場所を教えてください、手で安全な場所に連れて行ってくれたりしたので、とても安心しました。歩き出すことは怖いけど、友達が何かがあるたびに声をかけてくれるので、前に進むことができました。だから、盲導犬がそばにいてくれるという目は目の不自由な人にとってとても心強い存在で、とても安心できるのだなと思います。盲導犬は大切な目のかわりなパートナーであることも同時に

をはずせば大丈夫ですが、目の不自由な人はそんなことはできません。わたしは想像できないような不安な気持ちがあるに違いありません。しかし、わたしは体験の時、横に友達がいって、危険な場所を教えてください、手で安全な場所に連れて行ってくれたりしたので、とても安心しました。歩き出すことは怖いけど、友達が何かがあるたびに声をかけてくれるので、前に進むことができました。だから、盲導犬がそばにいてくれるという目は目の不自由な人にとってとても心強い存在で、とても安心できるのだなと思います。盲導犬は大切な目のかわりなパートナーであることも同時に

どうしても本を読むのが難しい、読んでも頭に入らないという方は、この本は、ドラマ化され、DVDもレンタルされていますので、DVDを見てから本を読む、または、本を読んでからDVDでおさらいすると、読書感想文が書きやすくなるかもしれませんね。

それでも、まだ、難しいというのであれば、左のような本で、ドラえもんと一緒に読書感想文のコツを掴んでみてはいかがでしょう？

【編集担当からのおすすめ情報】
読書感想文の書き方が、こんなに楽しく、こんなにわかりやすく整理された本は今までありませんでした。小学生だけでなく大学生や大人まで、参考になる素晴らしい本です！

びしくて、さらに、犬がいやがっていることを無理矢理にやらせるなんて、とてもかわいそうだと思っていました。しかし、この本を読んで、犬は、人のために働いたりパートナーの言うことを守ったりすることが楽しいということを知り、ホッと安心しました。

第三段落：自分の体験に当てはめてみたこと
わたしは、五年生の時、目の不自由な人の気持ちになるための授業でアイマスクをして歩く体験をしました。

実感できました。クイールがパートナーになったことで、渡辺さんはすごく元気になり、いつもいつも二人で歩いていたそうです。クイールは渡辺さんと支えあう、なくてはならない友達となったのです。渡辺さんがクイールを必要にしているのだなと思いました。小学一年生の時、友達と鉄棒で遊んでいて頭をぶつけてしまい、三センチ位切ってしまいました。血が出ていることが怖くてとても不安だったのですが、一緒に遊んでいた友達が、何度もわたしに声をかけながら、先生のいるところまで連れて行ってくれました。その後も、友達は私に何度も声をかけ、心配してくれていました。すごく優しい気持ちが伝わってきて、少し元気になりました。渡辺さんもわたしと同じ気持ちだったのかなと思いました。妹が入院した時に、今度は、

8月の予定表

7月21日(土)~8月31日(金)	IE夏期講習
8月11日(土祝)~8月15日(水)	お盆休み・休校日
8月14日(火)・15日(水)	夏期合宿
8月21日(火)	後期授業希望調査書提出締切
8月26日(日)	コンピュータテスト 中3生・小学生：AM、中1・2生：PM
8月31日(金)・9月1日(土)午後	宿題質問会・実力テスト勉強会 詳細は後日お伝えします
9月2日(日)~9月7日(金)	IE秋休み【休校日】

夏期講習日程表をご確認下さい！

7月21日(土)より8月31日(金)までの間、通常授業も含め、お一人おひとり個別の日程で授業を行なわせていただきます。別途お届けする夏期講習日程表をご確認の上、ご来塾下さい。特に、夕刻の授業開始時刻は、1学期と異なっております。お気を付けてください。9月8日(土)から新時間割に変わります。(9/2~9/7は秋休み)

個別指導 **スクールIE** 桑名中央校

〒511-0058 桑名市千代田町38 岡村ビル2F
Tel:0594-27-4050 Fax:0594-27-4051 ie-kuwanac@dct-ie-mie.jp